

台風二十三号のおそろしさ

豊岡市立田鶴野小学校

五年 小林 万世

平成十六年十月二十日、夜、防災無線が大
きな音でウーと鳴りました。

私は、母に

避難したほうがいいんじゃない？

と言うと、

うん。

と答えてくれたのはいいけど、急に雨が

ガザガザ、風がヒューヒューとこ

も強くなってきました。

外に出て、車に乗り、避難しようとしまし

た。でも、もう道路には、水がたまって

車が通れませんでした。だからちがう道に行

くと、その道も、と中から水がたまって

通る事ができませんでした。私は、道路に水

がたまっているのを見て、とってもこわか

たし、ビツツワリしました。そして道が通れず

家に帰り、家にいることにしました。

こわい中、おようと思っ
 てもねえなくて、
 ニュースを見ていました。
 すると、豊岡がテ
 レビにでているのを見て、
 またこわくなりま
 した。でもねむたくなっ
 たのでねました。
 次の日、私は窓から外を
 見ると、道路が茶
 色の湖になって、ゴミも
 いっは流れできて
 いて、玄関を見るとくっ
 がポカポカういてい
 ました。そして昼ごろ、
 ボートで宝塚の人達
 が助けに来てくれました。
 避難所の豊岡小学
 校まで連れて行って、
 そこで避難生活
 をすることになりました。
 トイレはきたなく、
 お風呂にも入れず、寒い
 体育館に大勢の人といっ
 しょに生活しました。ちや
 んと食べ物ももらって、
 あめなどももらいました。
 避難生活は本当に大変で
 した。
 あれから一年たって、メ
 モリアルデーに台風二十
 三号の勉強をしました。今
 だに家に帰れていない人
 がいると聞いて、"大変だ
 なあ、早く元の生活にもど
 れるといいのになあ"と思
 いました。

私は、自然の力は、こわいものだと実感しました。

二度とこんな災害にはあいたくありません。

世氏林小

岐阜県岐阜市立豊田小学校

岐阜県岐阜市立豊田小学校

0520-25-2825